

「政治の私物化はダメ」「暮らしが大変」

今こそ政治を変えよう

日本共産党

12月22日、幼児教育支援センター附属幼稚園（江戸川台）を見学する日本共産党市議団



新年おめでとうございませう。

能登半島地震に被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。1日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。日本共産党は現地の調査・救援活動に協力するとともに、災害救援募金へのご協力を呼びかけます。

昨年末は、自民党の裏金疑惑などが発覚。また新年度に向けて、岸田政権が軍事費を大幅に増額する一方、国民負担を増やす計画です。市政でも、市民生活を壊しかねない政治が進められようとしています。

日本共産党は、腐敗政治の一掃とともに、大幅な賃金引き上げと、福祉や教育を優先する政治の実現めざし、引き続き全力をあげる決意です。変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。

公立幼稚園を存続し、幼児期の手厚い支援は充実を

幼児教育支援センター附属幼稚園（以下、公立幼稚園）では、幼児期の学びを小学校教育へ円滑に接続させる千葉県モデル（県内5園だけ）に選ばれ、保護者や地域住民、そして卒園生からも高く評価されています。

実施計画などにも記載がなく、あまりに唐突です。保護者らは、存続を求める立場から議会に陳情書を提出。継続審査を勝ち取っています。

日本共産党は、教育現場への強権的な政治介入と政治の私物化に厳しく対決するとともに、実践に裏付けられた幼児期の手厚い支援をさらに充実させるため、最後まで市民と全力を尽くします。

一方市長は、コストカットを優先し、2025年度末で公立幼稚園を廃園する方針です。そのために、廃園以外、専門家の議論は棚上げし、反対意見も無視。市教育委員会の歴史上初めて、賛否が分かれる中、方針が決定されました。

そもそも廃園方針は、市長選のマニフェストにも掲載せず、市の

幼稚園存続を求める署名にご協力ください。



ガザ地区

即時停戦求める決議

可決

市議会では、『ガザ地区への大規模軍事攻撃に抗議し、人道的立場に立つて即時停戦を求める決議』（日本共産党提案）が全会一致で可決されました。

みなさんと力を合わせ実現

2023年の実績

- 学校給食無償化（第3子以降）
- 子どもの医療費助成の対象拡大（高校3年生まで）と所得制限の導入中止
- 全小中学校体育館にエアコン設置
- 既存小学校のロッカー等改修スタート
- 子どもの生活状況調査実施
- 75才以上の免許返納支援スタート
- 学校や保育園の給食食材費補助や省エネ家電買い替え促進等の物価高騰支援対策
- パートナーシップ制度の導入に向けた準備
- DV・虐待相談体制の拡充など

2023年第4回定例会 星取表

会派	日本共産党					流政会							自民党		公明党		流山みらい												
	乾	高橋	植田	小田	小沢	鈴木	矢口	川本	渡辺	近藤	石原	坂巻	笠原	青野	中川	海老原	桑畑	岡	戸辺	野村	宇田	清水	西尾	楠山	中村	藤井	森田	阿部	
議員名 ○賛成 ×反対 -棄権 ※議長は表決に参加しない。	えり	光	和子	仙	みり	ゆうすけ	輝美	大岳	仁二	美保	修治	儀一	久恵	直	弘	功一	伴子	明彦	滋	誠	桜子	大	段	栄子	彰男	俊行	洋一	治正	
議員の手当引き上げ条例改正（可決）	×	×	×	×	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
最低賃金の更なる引き上げを求める意見書（可決）	○	○	○	○	○	○	○	×	欠	○	×		×	×	×	欠	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
白みりんミュージアムの設置・管理条例（可決）	×	×	×	×	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	欠	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	×
医療・介護の人員増と処遇改善を求める意見書提出を求める陳情書（不採択）	○	○	○	○	×	×	×	×	欠	×	×		×	×	×	欠	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
現行保健証の存続を求める意見書（否決）	○	○	○	○	×	×	×	×	欠	×	×		×	×	×	欠	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

